第2回大学体育研究フォーラム 調査・研究・事例報告およびポスター発表プログラム

【調査報告】14:00~14:20 <質疑応答を含む>

座長1 高橋宗良(杏林大学保健学部)

調査-1 14:00~14:20 運動部活動実態調査

○北徹朗(武蔵野美術大学身体運動文化研究室)

【研究報告】14:25~15:55 <発表12分 質疑応答3分>

座長2 西脇雅人(大阪工業大学工学部)

研究-1 14:25~14:40 大学体育における必修授業と選択授業の比較から見たライフスキル獲得の実態の検討

○**東海林祐子(慶応義塾大学総合政策学部)**, 永野智久(慶応義塾大学総合政策学部), 加藤 貴昭(慶応義塾大学環境情報学部), 村山光義(慶応義塾大学体育研究所), 野口和行(慶応 義塾大学体育研究所), 村松憲(慶応義塾大学体育研究所)

研究-2 14:40~14:55 大学体育授業の持続効果に関する研究—2年後の運動習慣と学士力関連スキルに着目して—

○中山正剛(別府大学短期大学部),田原亮二(名桜大学人間健康学部),神野賢治(金沢星稜大学人間科学部),丸井一誠(精華女子短期大学),渡邊正和(福岡大学スポーツ科学部)

研究-3 14:55~15:10 大学体育実技が学生の自己効力感・社会的スキルに及ぼす効果について

○**村山光義(慶応義塾大学体育研究所)**, 村松憲(慶応義塾大学体育研究所), 野口和行(慶応義塾大学体育研究所), 東海林祐子(慶応義塾大学総合政策学部)

座長3 中山正剛(別府大学短期大学部)

研究-4 15:10~15:25 大学生の体格に対する自己評価と実際の体格について

○角田和彦(北星学園大学), 星野宏司(北星学園大学), 佐々木敏(北星学園大学)

研究-5 15:25~15:40 大学体育授業時間内の歩数を効果的に増大させる方法の検討―無作為割り付け介入試験―

○**西脇雅人(大阪工業大学工学部)**, 木内敦詞(大阪工業大学工学部), 中村友浩(大阪工業大学工学部)

研究-6 15:40~15:55 FD診断シート(個人版)による大学教養体育教員の実態調査

○小林勝法(文教大学), 木内敦詞(大阪工業大学工学部)

【事例報告】16:05~17:50 <発表12分 質疑応答3分>

座長4 佐々木敏(北星学園大学)

事例-1 16:05~16:20 大学体育授業におけるバスケットボールの指導―レイアップシュートの技能習得場面について―

○**益川満治(日本体育大学)**, 園部豊(日本体育大学)

事例-2 16:20~16:35 通信制大学における体育授業の実践と課題

○服部由季夫(星槎大学共生科学部)

事例-3 16:35~16:50 大学体育における合気道授業の改善には何が必要か?—受講生の自由記述による探索的検討—

○園部豊(日本体育大学)

事例-4 16:50~17:05 スノーケリングを利用した水泳授業のプログラムと効果について—初心者から 競泳部までの属性による比較検討—

○**遠矢英憲(名桜大学人間健康学部)**, 田原亮二(名桜大学人間健康学部)

座長5 服部由季夫(星槎大学共生科学部)

事例-5 17:05~17:20 大学体育授業を通した自己への気付きを促す方法論の開発~アイスブレイクの利用~

○**飯田路佳(十文字学園女子大学)**,田中安理(専修大学非常勤講師),多田五月(帝京大学),清水文子(十文字学園女子大学非常勤講師),伊東泰子(日本体操研究所)

事例-6 17:20~17:35 テレマークスキーの指導に関する教材の作製

○**佐々木敏(北星学園大学)**, 角田和彦(北星学園大学), 佐藤徹(北海道教育大学岩見沢校), 古市竜太(マウンテンガイドコヨーテ)

事例-7 17:35~17:50 ロシア武術システマを教材とした大学体育の授業が心身に与える影響について

○小山陽平(茨城キリスト教大学非常勤講師)

【ポスター】18:00~18:35 <発表3分 質疑応答2分>

座長6 角南良幸(福岡女学院大学人間関係学部)

ポ-1 18:00~18:05 大学ゴルフ授業における家庭学習教材開発の試み

○**橋口剛夫(帝京科学大学総合教育センター)**, 北徹朗(武蔵野美術大学身体運動文化研究室)

ポ-2 18:05~18:10 身近な素材を利用したゴルフスイングづくりのための教材作成の提案

○**高橋宗良(杏林大学保健学部)**, 北徹朗(武蔵野美術大学 身体運動文化研究室), 松林幸一郎(亜細亜大学)

ポ-3 18:10~18:15 身近な素材を利用した教具の自作と授業実践—フライングディスク授業の一例

○北徹朗(武蔵野美術大学身体運動文化研究室)

ポ-4 18:15~18:20 フライングディスクを用いた「キャッチビー」の紹介

○神田亮(別府大学短期大学部)

座長7 橋口剛夫(帝京科学大学総合教育センター)

ポ-5 18:20~18:25 大学体育実技における学生の意識調査—初回授業と最終授業との比較—

|〇**浅井泰詞(桐蔭横浜大学非常勤講師)**, 高野千春(平成国際大学), 賎機徳彦(桐蔭横浜大 |学), 田中幸夫(東京農工大学), 村上秀明(桐蔭横浜大学)

ポ-6 18:25~18:30 大学・短期大学における障害学生に対する体育実技の現状と支援に関する取り 組みについて

○**栗原浩一(筑波技術大学)**, 及川力(筑波技術大学), 天野和彦(筑波技術大学), 香田泰子(筑波技術大学), 中島幸則(筑波技術大学)

ポ-7 「18:30~18:35 「障害者スポーツに対する女子学生の意識に及ぼす影響~専攻学科および運動 経験の関係について~

○**角南良幸(福岡女学院大学人間関係学部)**, 鍵村昌範(健康支援研究センター), 下園博信(九州共立大学スポーツ学部)